

D**区分****高尾台自治会****八王子市****住民同士顔の見える防災街作り推進事業**

実施期間	令和3年6月20日～令和3年11月14日
参加人数	約270名
事業費総額	約39万円

事業の概要

1. 災害時要支援者重視の観点から、高尾台曙会（シルバー倶楽部）との連携で「防災訓練」ならびに「住民交流会」を行う
2. 初期対応力を高める目的で、地域をブロックに分け、街中訓練を実施
3. 街中訓練後、高尾台西公園に移動し、健康体操を行った後に全体訓練を実施
4. 炊き出し訓練としてアルファ化米とカレーを提供し、地域住民の交流会を開催する

主な経費

物品購入費：アルミ防火服、ケブラー手袋、LPガスボンベ、コンロ、LPガス発電機、カレー材料、消耗品
 印刷経費：ポスターカラーコピー

参加団体

高尾台曙会（連携団体）、城山病院、野菜を作る会、手芸の会

事業の効果

- コロナ禍の防災訓練が3回目となり感染防止対策対応力が高まった。
- 発災時の初期対応力を重視し、ブロック体制強化を方針としてきたが、街中訓練を重ねることで「お互い顔の見える」防災街づくりが進んでいることを実感できた。



写真ギャラリー

